

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業
------	----	----	------	-------

1次評価のみ対象分

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
186		消費者行政事務経費	会計	01	一般会計
			款	02	総務費
基本施策	13	環境にも家計にもやさしい消費生活を普及させる	項	01	総務管理費
			目	22	諸費
施策	4	消費者犯罪の未然防止	細目	104	消費者行政事務経費
			細々目	01	消費者行政事務経費
基本計画該当頁	90	担当部課	コード	602000	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称		島ヶ原支所 生活環境課	山本正彦
					連絡先
					59 - 2109 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)			成果(どうなるのか)		
	市民 (対象件数)			消費者トラブルについての知識が得られる		
開始年度	平成	年度	関連事業			
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等			
本年度事業内容	1 消費知識の普及、啓発、情報提供 地区委員を通じて、情報等パンフレットを配布			状況変化等		

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
情報提供回数	回	目標	2	1	1
		実績	1	1	1
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
パンフレット配布	各戸回覧	回	目標	1	1	1
			実績	1	1	1
			目標	目標		
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	市民の財産を擁護し、不安を解消するため必要な情報の提供を行うことは、市の役割である。
有効性	3	行政相談、心配ごと相談等、重複する部分もあり、また、県の関係機関と連携し対応する。
達成度	2	相談回数は、計画どおり実施したが、情報網の啓発活動が十分でない。
効率性	2	概ね適切である。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
B	現状維持	消費者相談、行政相談、心配ごと相談等を含めた総合相談の場を検討する。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額									
委託	事業内容	需用費		(千円) 10	需用費		(千円) 9	需用費		(千円) 9	需用費		(千円) 9
工事													
進捗率 (%)													
事業費計(A)				10			9			9			9
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人 1,440									
フルコスト (A) + (B)				1,450			1,449			1,449			1,449

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	10	9	9	9
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	一般財源	10	9	9	9
	計	10	9	9	9
特定財源の名称・補助基本額・率					
地方債の区分と充当率等					